

「スター・ブリーズ」と「シルバー・ミュージズ」の同日寄港

2023.4.27 池田良穂

このところ、5月発行予定の会誌の編集に明け暮れています。この号では、3月に再開となった来日外国籍クルーズ客船を網羅的に紹介する予定で、その写真集めにも奔走しています。幸い、船の撮影を趣味とする会員の協力も得て着々と進んではいるものの、やはり自分の手でも撮影しておきたいと、先日は「ヘリテージ・アドベンチャー」の撮影に高松にでかけました。

そして4月25日に大阪港に入港した「バイキング・オリオン」は、大阪港関門での撮影を計画していたのですが、渋滞に巻き込まれて、到着した頃には、同船は関門を通過して、天保山に向かう後ろ姿が見えました。そこで着岸した天保山に回って、大阪市の無料運営の渡船に乗船して船姿をカメラに収めることができました。

そして翌26日には大阪港に「シルバー・ミュージズ」、神戸港に「スター・ブリーズ」が入港することになっていました。生憎、入港時には雨が強くなり、天気回復を待ってから、着岸した両船の姿を撮影するために神戸港と大阪港と廻りました。神戸港で「スター・ブリーズ」は中突堤に着岸していたので、岸壁から撮影ができました。

大阪港では「シルバー・ミュージズ」が出船状態で停泊していたので、無料渡船からの撮影では斜め前からの姿を撮影ができないので、遊覧船「サンタマリア」か、天保山とUSJを結ぶキャプテンラインの船に乗船することにしました。当日、キャプテンラインが運航するのは「キャプテン・ハリー」で、まだ乗船したことのない船でした。航海時間は10分で、折り返し乗船すると30分で戻ってこれるとのことで、同船に乗船して「シルバー・ミュージズ」の姿を撮影することにしました。



大阪港の関門に到着した時には「バイキング・オリオン」は通過した後で、後ろ姿が見えました。



大阪市営の天保山渡しの「海桜」に乗船して、天保山岸壁に停泊する「バイキング・オリオン」の撮影をしました。



大阪港の天保山岸壁に停泊する「バイキング・オリオン」。



神戸港の中突堤に停泊する「スター・プリンス」。船体延長工事を受けて、少し間延びをした印象になったように思う。



神戸港の中突堤に停泊する「スター・プリンセス」



大阪港の天保山岸壁に着岸する「シルバー・ミュージズ」。4万総トンの大型船だが、全体に小型ラグジュアリー船のイメージを保っている。特殊な船尾形状にもご注目いただきたい。



キャプテン・ハリーが天保山の海遊館西波止場とユニバーサルシティポートの間を結んでいた。1 時間に 1 便。片道 900 円。



キャプテンラインの乗船券は、故柳原良平画伯のデザインだった。